

USBメモリでのOSXインストール

DVDドライブを使わずにUSBメモリだけでLeopardをインストールする事が可能。USBメモリは2つ必要。1つはブートのためのUSBメモリ、1つはLeopardインストールDVDが入ったUSBメモリとして使う。

ブート用USBメモリはWindowsマシンで作成

FAT32でUSBメモリをフォーマット

[Syslinux 3.63](#) をダウンロード

zipファイルを解凍。win32ディレクトリにsyslinux.exeという実行ファイルがあるので
syslinux -ma f:等と実行。(f:はUSBメモリのドライブ名。適宜変更)
ファイルの中身を全てコピー。(ただしsyslinux.exeは上書きしない)

これでできあがり

LeopardインストールUSBメモリの作成にはMacが必要

DVDが入るサイズ以上(8G)のUSBメモリが必要

ディスクユーティリティの復元でリテールOSXから作成したISOイメージを選択、「復元先を消去」を選択してLeopardインストールUSBメモリを作成する。
できあがり。ちなみにこのUSBメモリは本物Macからもブートが可能。

インストール

mini9の左側のUSBスロットにブート用USBメモリを挿し、右側のスロットにLeopardインストールUSBメモリを挿し起動

その先はDVDによるインストール[Type11 method](#)

とほぼ同じ。

セットアップ

最新版の[boot123](#)をダウンロードしてINSTALL.DMGをマウント,MiniScriptを実行する。
キーボードレイアウト、SDカードスロットは別途解決が必要。

リンク

原文 http://wiki.osx86project.org/wiki/index.php/10.5.5_on_the_Dell_Inspiron_mini_9#Using_USB_flash_drives_to_install

動画 <http://jp.youtube.com/watch?v=Ui26Ggca4yM>